



フジサンケイグループ エフシージー総合研究所主催

講師は全員、現役の報道関係者・広報担当者!!

『新任広報パーソン夏期講座』

広報活動に必須の知識とテクニックをすべて教えます

2017 年

7/7(金) ▶ 8/4(金)

全 5 回 毎週金曜日 13:30～17:00 (第 1 回と第 5 回を除く)

会場: 日本記者クラブ (第 5 回を除く)

千代田区内幸町 2-2-1 日本プレスセンタービル 9 階/Tel 03-3503-2721

フジサンケイグループの一員であるエフシージー総合研究所では、企業や団体の新任の広報担当者のための 5 週連続の実践的な広報セミナーを開催いたします。広報の基本知識からマスコミへの情報発信、社内広報、危機管理、新聞・テレビはじめ各マスコミへのアプローチ方法など広報の A to Z を体系的に学べるプログラムです。

講師陣は経験豊かな現役広報担当者をはじめ、産経新聞、フジテレビの編集・報道責任者など、全員広報と報道の最前線にいる現役のメンバーです。広報業務を改めて見直したいとお考えの担当者にもお勧めです。少人数制クラスで、フジテレビの見学会のほか、初回には懇親会を開いて講師陣とご参加の皆さまとの情報交換、広報担当者同士のネットワークづくりをお手伝いいたします。

7 月 7 日(金)	第 1 回	広報パーソンに求められる基本知識とスキル
7 月 14 日(金)	第 2 回	SNS による情報発信とニュースリリースの正しい書き方講座
7 月 21 日(金)	第 3 回	社内報づくりのポイントと CSR/社内広報活動の強化策
7 月 28 日(金)	第 4 回	平時と緊急時の広報活動
8 月 4 日(金)	第 5 回	テレビメディアと広報(講義)・フジテレビ見学会

募集定員 25 名

受講料(税別)

90,000 円(一般)

70,000 円(フジサンケイ広報フォーラム会員)

2017 新任広報パーソン夏期講座プログラム・講師一覧

第1回 7月7日(金) 13:30~18:00 日本記者クラブ大会議室

■ 講習のテーマ「広報パーソンに求められる基本知識とスキル」 (適宜休憩を取ります)

13:30~15:00	「広報業務の基本的な考え方と弊社の取り組み」ー広報担当者がまず理解すべき事柄とはー 永谷園ホールディングス 執行役員広報部長 久我光枝氏
15:00~16:00	「経済誌の取材体制と経済誌記者からみた企業広報」 「週刊東洋経済」編集長 西村豪太氏
16:00~17:00	「新聞社の取材体制と新聞記者から見た良い広報パーソンとは」 産経新聞編集局経済本部長兼経済部長 吉田憲司氏
17:00~18:00	名刺交換を兼ねた懇親会

第2回 7月14日(金) 13:30~17:00 日本記者クラブ大会議室

■ 講習のテーマ「SNSによる情報発信」と「ニュースリリースの作り方実践講座」

13:30~15:00	「ソーシャルメディアの基本と効果的な活用方法」ーSNSでのコミュニケーションの注意点ー 博報堂 DY メディアパートナーズ 森永真弓氏
15:00~17:00	「記者に拾われるニュースとは」ー読まれるニュースリリースの作り方、実践講座ー 産経編集センター長 日野原信生氏

第3回 7月21日(金) 13:30~17:00 日本記者クラブ大会議室

■ 講習のテーマ「社内報づくりのポイントとCSR/社内広報活動の強化策」

13:30~15:00	「社内広報の重要性と訴求すべきコンテンツ」ー読まれる社内報の極意をお教えますー 『月刊総務』編集長 豊田健一氏
15:15~17:00	「ダイバーシティ/CSR 推進と広報活動」ー良き企業市民として広報が果たすべき役割ー 損害保険ジャパン日本興亜 執行役員広報部長兼 CSR 室長 青木潔氏

第4回 7月28日(金) 13:30~17:00 日本記者クラブ大会議室

■ 講習のテーマ「平時と緊急時の広報活動」

13:30~14:30	「ニュースになるのは経済面だけではない」ー掲載数を増やすための極意を教えますー 産経新聞編集局副編集長 小川記代子氏
14:45~16:00	「平時と緊急時の広報活動」ー緊急時に慌てないためにー キッコーマン 執行役員コーポレートコミュニケーション部長 臼井一起氏
16:00~17:00	「緊急時のマスコミ対応」ー炎上させない広報対応のポイントー 産経新聞正論調査室長 近藤豊和氏

第5回 8月4日(金)13:30~17:30 フジテレビ見学会/フジテレビ本社会議室

■ 講習のテーマ「テレビメディアと広報」・フジテレビ見学会

13:30~14:30	「報道番組と企業広報」 ーフジテレビジョン 報道局担当デスクによるテレビの報道体制についての講義ー
15:00~16:30	フジテレビ見学会
16:30~17:30	「テレビ局の組織とテレビマンの特徴」 フジ・メディア・ホールディングス経営企画局局次長 時澤正氏

主な講師のプロフィール(順不同)



久我光枝(くが・みつえ)氏

(株)永谷園ホールディングス執行役員 広報部長

1982年(株)永谷園本舗(現 (株)永谷園ホールディングス)入社。商品開発・研究部門に配属。86年秘書室に異動。(社長秘書～会長秘書～名誉会長秘書)、03年秘書室長。08年総務部広報室長、10年総務本部広報部長兼広報室長。12年執行役員 総務本部 広報部長。15年から現職。



西村豪太(にしむら・ごうた)氏

東洋経済新報社「週刊東洋経済」編集長

1992年に東洋経済新報社入社。小売業、総合商社などの担当記者、名古屋支社勤務などを経て2016年から現職。2004年から2005年まで北京で中国社会科学院日本研究所客員研究員。共著に『日中の壁』(築地書館)。



森永真弓(もりなが・まゆみ)氏

博報堂 DY メディアパートナーズ メディア・コミュニケーションプロデューサー

1999年千葉大学工学部工業意匠学科卒。通信事業会社を経て、2001年博報堂に入社。インターネット領域、特にソーシャルメディアを中心とした生活者・メディア動向の研究やシステム開発、コミュニケーションビジネスに携わっている。WOMマーケティング協議会理事。自称「かろうじてコミュニケーション力がある方のオタク」。近著に「グルメサイトで★★★(ホシ3つ)の店は、本当に美味しいのか?」(共著/マガジンハウス刊)などがある。



豊田健一(とよだ・けんいち)氏

ウィズワークス(株) 取締役『月刊総務』編集長

1965年生まれ。早稲田大学政治経済学部卒。(株)リクルート、(株)魚力を経て、ウィズワークス(株)に入社。「月刊総務オンライン」、社内誌編集サポートサービス「Commu-Suppo」を立ち上げ、2012年6月より現職。このほか、一般社団法人組織内コミュニケーション協会 専務理事、ナナ総合コミュニケーション研究所の主任研究員などを務める。All About 社内コミュニケーションのガイド。



小川記代子(おがわ・きよこ)氏

産経新聞編集局副編集長

筑波大学卒業。1990年産経新聞社入社。静岡支局を振り出しに文化部、社会部、東北総局(仙台)などを経て2008年社会部デスク、11年産経デジタルに出向。13年編集局文化部長、17年から現職。



時澤正(ときざわ・ただし)氏

フジ・メディア・ホールディングス経営企画局局次長

1984年東京大学法学部卒、通産省(現経済産業省)入省。89年フジテレビジョン入社。報道局記者、パリ駐在を経て、ニュース系情報番組のプロデューサーを担当。インターネットなど新たなメディアを使った番組のプロデュースを手がけた。2006年インターネットとリアルの双方で行われる企業活動を「動画」を通じて支援するフジテレビラボLLC合同会社の社長に就任。フジ・メディア・ホールディングス経営企画局局次長職兼任。

(株)エフシー総合研究所

〒135-0064 東京都江東区青海 1-1-20

ダイバーシティ東京オフィスタワー6F

担当: 大島

E-Mail: koho@fcg-r.co.jp

*下記申込書にご記入のうえ FAX をお送りいただくか、
または弊社HPからお申し込みください。

*お申し込み受け付け後、担当者から確認のご連絡をし、請求書をお送りします。

Tel: 03(6891)8501

Fax: 03(6891)8516

<http://www.fcg-r.co.jp>

***お申し込み後のキャンセルはご遠慮ください**

2017 年 7 月 7 日 (金) ~ 8 月 4 日 (金) 開催 「新任広報パーソン夏期講座」申込書		
申込日	年	月 日
企業・団体・大学名		
部署/役職		
※2名以上の場合もこの欄にご記入ください (ふりがな) 氏 名		
〒 所在地		
連絡先	TEL:	FAX:
E-mail:		

*個人情報の取り扱い 本セミナーの「申し込み書」で、ご記入いただいた個人を特定できる情報については、次の通り利用させていただきますので、ご了承ください。①お申し込みいただいたセミナーの運営および、それに必要なご連絡 ②各種セミナーのご案内。

*今後このようなDMを希望されない場合には、お手数ですが下記までその旨をお申し出ください。

【DM中止受付窓口】TEL: 03 (6891) 8501

*FAXでお申し込みいただいた場合、必ず受領確認のご連絡をさせていただきます。送信後、3営業日以内に事務局から連絡がない場合は、お手数ながらお電話で連絡くださいますよう、お願い申し上げます。



交通アクセス

《地下鉄》

●千代田線・日比谷線「霞が関」駅

C3出口

●丸の内線「霞が関」駅B2出口

●都営三田線「内幸町」駅A7出口

●銀座線「新橋」駅 B出口 徒歩約10分

●都営浅草線「新橋」駅 8出口徒歩約10分
《JR》

●新橋駅から徒歩約10分